

## 7 地震による火災対策

「阪神・淡路大震災」、「東日本大震災」における被害は、地震の揺れによるものだけでなく、地震によって起きた火災により被害が拡大しました。

地震時の火災の原因が特定されたもののうち過半数が電気関係の出火でした。



### 地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

#### ⚠ 「電気火災の事例（その1）」

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱。

▶ 停電した状態から通電し、ストーブが作動。

▶ 紙類に着火火災が発生。

#### ⚠ 「電気火災の事例（その2）」

家具が転倒し、「電気コード」が下敷きや引張で損傷。

▶ 通電の瞬間、コードがショート。

▶ 散乱した室内で、近くの燃えやすいものに着火。



### 感震ブレーカーとは？

設定値以上の揺れを感知した場合に、自動的に電気の供給を遮断するもので、地震発生時の出火防止に大変役に立ちます。



感震ブレーカーを設置して電気火災から「家」・「地域」を守ろう。

出典：「感震ブレーカー普及啓発チラシ」（経済産業省）

[http://www.meti.go.jp/policy/safety\\_security/industrial\\_safety/oshirase/2015/10/270105-1.pdf](http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2015/10/270105-1.pdf)

をもとに星光社印刷株式会社作成

## その他の地震火災対策！

地震による火災の原因は通電火災だけではありません。ガス漏れによる火災、石油ストーブなどの暖房機器による火災など様々なことに気をつけなければいけません。もしもの時のために住宅用消火器や、住宅用火災警報器の設置など、二重三重の火災予防対策を講じることが必要です。